

鳴海周平の

全国ぶらり旅

番外編
～ウィーン～



皆様からのご愛顧のおかげをもちまして、

私どもナルミの「蜂っ子」蜂っ子オリーブ」

「蜂っ子ミネラル」が、3年連続して

国際的な品質選考会である

モンドセレクションにおいて

入賞を果たすことが出来ました。

今回は、モンドセレクション授賞式の

ため訪れた、オーストリアのウィーンから

「ぶらり旅・番外編」としてお届けします。

ヨーロッパにおいても、歴史と権威を誇る国際的な品質選考会「モンドセレクション」。毎年初夏に行われる授賞式は、ヨーロッパの各国を候補地として開催されます。

47回目となる今年の授賞式は「音楽の都」ともいわれるオーストリアのウィーンでの開催となりました。

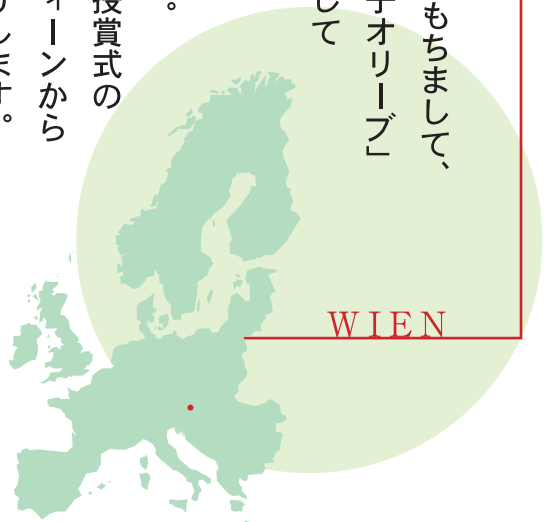
ベートーヴェンやモーツァルト、シューベルトなどの著名な音楽家が多数活躍したことから「音楽の都」ともいわれるウィーンでは、毎日街のどこかで様々な音楽会が開催されています。

中でも街の名前がそのままつけられている「ウィーン少年合唱団」は、

1498年に王宮礼拝堂少年聖歌隊として創立されたといいますが、もう500年以上の歴史を誇ることとなります。

世界を巡る「歌う親善大使」として、国際的にもたいへん高い評価を得ている「ウィーン少年合唱団」。毎週日曜日に王宮の教会で行われているというミサに参加し、その「天使の歌声」を体験していただくことが出来ました。

厳かな雰囲気で行われるミサの中、どこからともなく聴こえてきた「天使の歌声」。厳粛さの中にも、心温まるような安らぎを感じる、とても





ヨーロッパ三大オペラ座のひとつである国立オペラ座。
2010年まで小澤征爾さんが音楽監督をつとめています



毎週土曜日に開かれる「のみの市」は、食料品市場街「ナッシュマルクト」と連なり、
いっそう賑やかになります



まさに「天使の歌声」のウィーン少年合唱団。ミサの後で一緒に記念撮影をしてもらいました

不思議な感覚に陥りました。1曲、
また1曲と聞き終える度に、心が癒
されていくような声色は、まさに「天
使の歌声」という表現がぴったり。
ミサの最中、後方3階で歌っている彼
らの姿は見えませんが、最後の1曲
は全員が壇上に出てきてくれました。
声変わりを迎える前の少年だけで
構成されているため、メンバーのほ
んどが小学生。まさに鳥肌が立つほ
どの感動の歌声は、彼らが日頃行っ
ている、私たちには想像出来ないほ
どの練習の賜なのでしょう。

7月からは世界各国をまわって、
この歌声を披露してくれるという
「ウィーン少年合唱団」。もちろん
日本にも来てくれるそうですので、
機会がありましたら、ぜひ「天使の
歌声」をお聴きになってみてはいか
がでしょうか。

モンドセレクション・ウィーンでの授
賞式参加にあたり、3年連続とな
る受賞という栄誉を頂きましたこ
とを、誇りに思いますと共に、日頃
ご愛飲頂いている皆様へ、改めて
感謝を申し上げる次第です。

ご縁を頂きました皆様、モンドセ
レクション関係者の皆様、どうもあ
りがとうございました。



1948年に撮影され、カンヌ映画祭グランプリなどに輝いた映画「第三の男」。
主人公のハリーが住んでいたアパートもいまだ健在です

※モンドセレクション授賞式の様子は、
14ページからも掲載していますので、
併せてご覧ください。

